

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
鵜沼駅東部地区

平成26年1月

岐阜県各務原市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	消防活動困難地区面積率	%	52.0	3.0	0.0	確定 見込み ●	○	あり なし	0.0	H25年9月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	道路整備事業により、消防活動困難地区が解消され、一定の防災機能が確保された。
指標2	宅地整備率	%	35.0	75.0	85.5	確定 見込み ●	○	あり なし	85.5	H25年9月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	未利用地が宅地化されたことで、一定水準の住環境や生活交通網が確保された。
指標3	定住人口	人	260	315	374	確定 見込み ●	○	あり なし	412	H25年10月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	宅地化や道路、公園、公共下水道、街路灯等の整備により、住環境向上したことで定住人口が増加した。
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1			/			確定 見込み	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2			/			確定 見込み	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3			/			確定 見込み	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)	実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	継続的な都市基盤整備等の維持	・地域住民等による清掃活動・美化・緑化活動	・定期的な清掃活動、美化活動により、生活環境の向上が図られた ・地域住民の積極的な参加による清掃活動等による環境維持を図る ・山崎南公園の維持管理については、山崎第三自治会による清掃活動(月2回)、草刈り(年2回)等を実施予定
	地域の防犯・防災力の向上	・山崎南公園を一時集結場所に指定	・この地域の避難場所である鶴沼第三小学校(一次避難所)への避難体制が構築でき、地域住民の防災意識の向上が図られた ・地域の防犯・防災力の向上に向けた取り組みが継続的に必要である
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	木曽川や鶴沼城址の景観資源を活かした整備	・木曽川河川敷の散策路を整備する「木曽川～夢と浪漫のまちづくり」事業計画作成 ・都市再生整備計画各務原東部地区「木曽川チャート遊歩道整備(L=300m)」を位置づけ、平成26年度から平成28年度の整備予定	・歴史・景観拠点へ案内するためのサイン整備により、東部地区を訪れる周遊者がわかりやすく歩きやすい整備が図られた ・遊歩道整備の円滑な推進とともに、さらなる景観資源の活かした取り組みを段階的に実施して行く必要がある
	地区内の通過交通の排除と安全確保に向けた取り組み	・地区内に大型規制及び最大速度30km/h規制の設定	・通過交通の排除に向けたソフト対策や、市道鶴327号線の歩道整備により歩行者の安全が確保された ・当地区に連続する鶴沼駅東部第二地区内の道路において、大型規制及び最大速度30km/h規制を設定し、さらなる通過交通の排除に取り組む ・面的な交通規制対策として「ゾーン30」を設定するなど、通学路等の地区内の生活道路における歩行者等の安全な通行を確保する
	地域全体で取り組むコミュニティ活動の支援と協働の推進	・小学校夏休み公園めぐりバスツアーの実施	・親子での参加もみられ、家族や子ども同士の交流の場もなった ・多様なイベント等によるコミュニティ活動を継続的に実施するように努める

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
木曽川チャート遊歩道整備(L=300m)	犬山城を借景とする眺望、木曽川河畔の美しいロケーションを楽しむことができる憩いの場となるような遊歩道を整備する。	事業中 (平成24年～平成28年)	・事業完成に向けて関係機関との連携を図る
市道鶴303号線道路整備(L=264m)	現道内の車線幅員を縮小し、歩道を設置することにより、生活道路における歩行者等の安全な通行を確保する。	事業中 (平成27年度完了予定)	・事鶴沼駅東部第二地区都市再生整備計画事業により実施する